

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2017年8月20日号

敬老乗車証改悪!? 市民意見を出しましょう

市が意図的な広報宣伝

市民新聞区版8月号に、敬老乗車証「特集」が折り込まれています。しかしその記事たるや、

「乗車証にはお金がかかる」と一面的、一方的な内容で、まさに、為にする宣伝とも言うべき代物です。改悪への意見を挙げましょう。

8月9日市議会での井上議員の質問(●)と市の答弁(○)の要旨を

- ※ 意見の提出は9月22日迄です。
- ※ FAX番号は661-5855
- ※ メールは kaigohoken@city.kyoto.lg.jp
- ※ 郵送の場合は、中京区烏丸御池井門ビル 2階京都市介護ケア推進課 宛
- ※ 今回は市主催の意見募集ではなく、自主的な応募です。どんな紙でも O.K.です。「敬老乗車証について」と題を書いて下さい。
- ※ 詳細パンフ普及中。詳細は井上市議迄。

- ※ 今は、所得に応じて3,000円～15,000円の負担金を払って乗車証を受け取り(年一回)、あとは無料で何回でも乗ることができます。
- ※ 市の三項目の変更案
 - 交付時の負担金をなくす
 - 一定回数までは無料
 - 乗る毎にいくらかのお金を払う

紹介します。(○)内は同議員の感想です。

●市は、既に三項目の変更案を打ち出しているが、今回の広報では、そのことは書かれていない。「市はこう考えているが、如何ですか」と聞くべきではないか。○まず現状のお知らせに絞った。(ミス터리ツアーの行き先は、温泉ならぬ市民負担増という次第?)

●「現状や課題について

て」との広報の見出し自体が意図的。社会参加など「意義と効用」も書くべき。結論ありきの為にするやり方だ。

○効果は客観的な数字にできない。(社会参加の目的が果たせなくなるのは明らか)

●「乗車証にかかるお金で保育所を整備することだが、そんな事を



市長「宿泊客から税金を取る」

市長が「宿泊税」導入を決めました。宿泊料金に上乗せして客が旅館業者に払い、預かった業者が市に納める方式です。しかし、井上市議は、今の時点で、賛成できません。その理由は、①市と許可営業が横行する民泊について、現状では

言い出したら、大型事業のムダを削れば何人分の整備ができる等々、どうとでも言える。市民を分断するものだ。○ひとつの例として挙げた。(老人と若者の対立を煽るのが、最近の政府や市の作戦です)

※ ※

市民のうち五千人に(無作為抽出)アンケートを採るとのことですが、「乗車証にはお金がかかっていますか」と、まさに誘導尋問です。大半の市民の皆さんには届きませんから、「乗る毎にお金を払う方式への変更(改悪)はやめよ、偏った宣伝はするな」等々、どんな意見を出しましょう。

捕捉できないのは明白。結果として不公平が生まれ整合性に欠ける。②目的税(用途を限定)か普通税(何にでも充てられる)かも不明確で、どちらにしても「市民生活の満足度を高め」：都市の品格と魅力を向上させるような、世界の宝川京都市ならではの施策に充てる」等

英語早期教育の是非?

小学校三年生から英語を始める、との国と市教委の方針です。市議会でも、井上議員が「日本語もしっかり勉強を、世界の文化・言語の多様性を、児童や教師に負担にならないように」等々、英語教育低年齢化一辺倒の動きに対し、「慎重に」と求めました。「英語が世界で普及している、負担はかからないようにする」等との答弁でした。



々と言ってみたところ、これでは何のことか意味不明。③「宿泊の整備が観光客に利益を提供↓税金を取る」という文脈だが、何が利益なのか不明だし、結局は観光誘致・宿泊施設の拡充誘致が目的。誘致一辺倒でいいのかどうか。④「市の財政は：極めて厳しい」から「新たな財源が必要」と、結局は一般的な財源探しにすぎない。